



2022年5月13日

各 位

会社名 青山商事株式会社
 代表者名 代表取締役社長 青山 理
 兼 商品本部長
 (コード番号 8219 東証プライム市場)
 問合せ先 取締役兼常務執行役員
 グループ経営本部長 山根 康一
 兼 総合企画部長
 (TEL 084-920-0050)

特別利益及び特別損失の計上並びに業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2022年3月期において、下記のとおり特別利益及び特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。また、2021年11月12日に公表いたしました2022年3月期の連結及び個別業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上について

コーポレートガバナンス・コードに基づく政策保有株式の縮減、資産効率の向上及び財務体質の強化を図るため、当社が保有する投資有価証券の一部を売却し、投資有価証券売却益として13億46百万円を特別利益に計上いたしました。

2. 特別損失の計上について

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づく回収可能性を検討した結果、主にビジネスウェア事業の店舗に係る減損損失21億39百万円及び印刷・メディア事業において、名古屋市内の小学校に提供しておりますタブレット端末の不具合発生に伴う損失として関係会社製品交換費11億69百万円を特別損失に計上いたしました。

3. 業績予想と実績値との差異

(1) 2022年3月期通期連結業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	173,000	2,000	4,000	800	16.06
実績値 (B)	165,961	2,181	5,150	1,350	27.12
増減額 (B-A)	△7,038	181	1,150	550	—
増減率 (%)	△4.1	9.1	28.8	68.9	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	161,404	△14,404	△11,436	△38,887	△781.33

(2) 2022年3月期通期個別業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	118,400	1,000	3,050	900	18.07
実績値 (B)	111,680	361	3,088	1,868	37.51
増減額 (B-A)	△6,719	△638	38	968	—
増減率 (%)	△5.7	△63.9	1.3	107.6	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	110,025	△16,439	△13,766	△38,756	△778.69

(3) 差異の理由

第3四半期においては、概ね前回予想どおり推移したものの、2022年1月以降、新型コロナウイルス感染症の変異株による感染再拡大により、各地域でまん延防止等重点措置が適用されたことなどから、連結売上高は前回予想を下回りましたが、販売費及び一般管理費を削減したこと、あわせて、上記「1. 特別利益の計上について」及び「2. 特別損失の計上について」に記載のとおり、特別損失として減損損失 21 億 39 百万円（前回予想は 15 億 70 百万円）及び関係会社製品交換費 11 億 69 百万円を計上したものの、特別利益として投資有価証券売却益を 13 億 46 百万円計上したことなどから、連結営業利益、連結経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回る結果となりました。

※ 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日）等を当連結会計年度の期首から適用しており、2022 年 3 月期の各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

以 上